

I N D E X

- BioJapan2012 JBIC 出展のご案内
 - BioJapan2012 アジア最大級のバイオパートナーリングイベント開催
 - NEDO「橋渡し研究事業」成果報告会開催のご案内
 - 創薬支援ソフト「myPresto」のご紹介
 - 名古屋シンポジウム開催のご案内
-

■BioJapan2012 JBIC 出展のご案内

JBIC は、2012年10月10日(水)～10月12日(金)にパシフィコ横浜で開催される「BioJapan2012」にブースを出展します(ブース番号：D605)。

JBIC が実施、参画している下記プロジェクトの概要やこれまでの研究成果についてご紹介します。また、JBIC ベンチャー会員企業による展示も予定しております。

- 分子シミュレーションシステム myPresto
- 福島県医薬品関連産業支援拠点化事業
- エピゲノム技術研究組合：
疾患でのエピゲノム修飾異常の解明と創薬基盤技術開発
- 次世代天然物化学技術研究組合：天然物ライブラリーの相互利用

「BioJapan2012」へのご来場を希望される方は、先ずは下記公式 HP より来場事前登録をお願いします。

>>> BioJapan2012 公式 HP

<http://www.ics-expo.jp/biojapan/index.html>

また、JBICブースにて連日ミニプレゼンを行っております。このミニプレゼンでは、講師の先生方をお招きして上記のプロジェクトに関連する内容の発表、およびJBICベンチャー会員企業による発表を予定しております。ミニプレゼンスケジュールは下記よりご覧いただけます。「BioJapan2012」へお越しの際は、JBICブースへも是非お立ち寄りください。皆様のご来場をお待ちしております。

>>>JBICブースミニプレゼンスケジュール

http://www.jbic.or.jp/bio/c/sub_news/13/BioJapanJBICminipresen.pdf

■ BioJapan2012 アジア最大級のバイオパートナーングイベント開催

2012年10月10日（水）-12日（金）@パシフィコ横浜

<http://www.ics-expo.jp/biojapan/>

■ □ 1. 新マッチングシステムへのご参加お待ちしております □ ■

500を超える最新技術を持つ大手企業/ベンチャー企業/大学/研究機関が参加予定。

<http://www.ics-expo.jp/biojapan/partnering.html>

新マッチングシステム（有料）が参加者との商談を強力にサポートします！

<http://www.ics-expo.jp/biojapan/matching.html>

■ □ 2. PMDA 薬事戦略相談会 in BioJapan 2012 □ ■

相談受付を開始しております！この機会を是非ご利用下さい。

<http://www.ics-expo.jp/biojapan/index.html>

.....
-----+
BioJapan事務局（株式会社ICS コンベンションデザイン）

TEL : 03-3219-3565 / FAX : 03-3219-3628

Email : biojapan@ics-inc.co.jp

■NEDO「橋渡し研究事業」成果報告会開催のご案内

2012年10月10日(水)～10月12日(金)にパシフィコ横浜で開催される「BioJapan2012」にて、NEDOが平成19年度より実施している橋渡し研究事業の成果報告会を開催いたします。なお、成果報告会においては、がん、アルツハイマー病、再生・細胞医療等に関する19テーマの研究開発成果を発表いたします。

NEDO「基礎研究から臨床研究への橋渡し促進技術開発」成果報告会

日時：2012年10月11日(木)10時00分～17時00分

会場：パシフィコ横浜 アネックスホール(F203・F204会場)

参加費：無料

申込方法：事前に「BioJapan2012」よりお申込ください。

当日参加も受け付けております。

プログラム、申込方法等詳細は下記をご覧ください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

●NEDO「BioJapan2012」出展、「橋渡し研究事業」成果報告会開催に関して

http://www.nedo.go.jp/events/EK_100009.html

●「橋渡し研究事業」成果報告会プログラムに関して

<http://www.nedo.go.jp/content/100502078.pdf>

●BioJapan2012公式HP

<http://www.ics-expo.jp/biojapan/index.html>

■創薬支援ソフト「myPresto」のご紹介

従来のコンピュータシミュレーション技術では、十分な効果をもち医薬品となり得る化合物の取得は困難とされておりましたが、myPrestoは従来に比べて100倍以上高い効果を示す医薬品候補化合物の取得を可能にしました(NEDOプレスリリース http://www.nedo.go.jp/news/press/AA5_100126.html)。myPrestoは、製薬以外にも、化粧品、食品、塗料、素材化学等の分野での

利用も期待されております。

myPresto は、経済産業省及び独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構より委託を受け、大阪大学蛋白質研究所の中村春木教授を中心として開発を進めております分子シミュレーションソフトウェアで、下記公開サイトからダウンロードして無償でご利用いただくことができます。また、myPresto についてより理解を深めていただき、多くの方にご利用いただけるよう、NEDO 特別講座で、実習を交えての紹介も行っております。

《myPresto 公開サイト》

- 一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム

<http://www.jbic.or.jp>

- 大阪大学蛋白質研究所プロテオミクス総合研究センター

<http://www.protein.osaka-u.ac.jp/>

- 独立行政法人産業技術総合研究所バイオメディシナル情報研究センター
タンパク質構造解析チーム

<http://unit.aist.go.jp/birc2/protein/presto/index.html>

- NEDO 特別講座

<http://nedo.cespi.nagoya-u.ac.jp/about.html>

◎myPresto 関連ソフト「MF myPresto」

MF myPresto はベンチャー企業の株式会社フィアラックス社が開発した myPresto 用の GUI ソフトウェアです。

<http://fiatlux.co.jp>

■「Nagoya Symposium Frontiers in Structural Physiology
(名古屋シンポジウム)」構造生理学最前線 開催のご案内

本シンポジウムは、G 蛋白質共役型受容体の構造解析及び G 蛋白質との複合体の解析に成功した Brian Kobilka 教授、また 2003 年にノーベル

化学賞を受賞された Rod MacKinnon 教授、同じく 2003 年にノーベル化学賞を受賞された Peter Agre 教授をはじめとして、構造生理学分野における代表的な研究者（海外 22 名、国内 10 名）をお招きしてご講演いただきます。

また、ポスター発表による意見交換の場も設けております。このような世界をリードする研究者が一堂に会する機会にはありませんので、奮ってご参加ください。

主催：名古屋大学細胞生理学研究センター(CeSPI)

共催：独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）

後援：日本電子株式会社（JEOL）

日時：2013 年 1 月 22 日（火）－24 日（木）

場所：名古屋大学豊田講堂

参加費：無料

申込締切：2012 年 11 月 30 日(金)

プログラム、申込方法等の詳細は下記をご覧ください。

<http://symposium.cespi.nagoya-u.ac.jp/>

【お問い合わせ】

名古屋シンポジウム事務局

sp.hotta@cespi.nagoya-u.ac.jp

TEL：052-747-6794

=====

●JBIC に関するご意見、ご質問、お問い合わせはこちらから。

<https://www.jbic.or.jp/roku/voicebox/input.html>

=====

●配信中止、変更はこちらから。

https://www.jbic.or.jp/roku/m_chushi/input_ch.html

=====

●発行：一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム

JBIC めるまが編集部 <http://www.jbic.or.jp/>

=====

Copyright(c) 2012 JBIC. ALL rights reserved.ALL rights reserved.